

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社サハダイヤモンド

コード番号 9898 URL <http://www.sakha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今野 康裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役プライダルジュエリー事業部長 (氏名) 亀井 晃

TEL 03-3846-2061

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,865	12.7	△385	—	△716	—	△716	—
23年3月期第3四半期	1,654	136.7	△381	—	△518	—	△512	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △706百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △597百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△2.63	—
23年3月期第3四半期	△3.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	3,966	3,484	87.8	10.46
23年3月期	2,136	1,623	75.9	8.14

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 3,484百万円 23年3月期 1,622百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,700	42.0	△200	—	△300	—	△310	—	△1.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	333,172,137 株	23年3月期	199,326,052 株
24年3月期3Q	20,984 株	23年3月期	18,844 株
24年3月期3Q	272,408,514 株	23年3月期3Q	168,884,758 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料のP.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により打撃を受けた経済活動や個人消費に持ち直しの動き等が見られたものの、欧州の債務危機等を背景とした海外景気の下振れ懸念、為替レート・株価の変動等、景気が下振れするリスクが存在し先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する宝飾業界においても、不況を背景とした消費マインドの落ち込みに加え、企業間の価格競争も激化しており大変厳しい経営環境となっております。

当社グループのブライダルジュエリー事業では、プロポーズを促すセット商品がマスコミで頻繁に紹介されております。また、e-ショップ（インターネット販売）では、様々な顧客層を取り込みながら、会員数、売上の拡大を図ってまいりました。加えて、トレーディング事業はロシア産インゴット（金地金）の販売等を中心に行っております。一方、当社の海外子会社公開型株式会社サハダイヤモンド（ロシア）は原石及び原石加工販売を行ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績については、売上高は1,865百万円（前年同期比12.7%増）、営業損失は385百万円（前年同期は営業損失381百万円）、為替差損317百万円の発生等により経常損失は716百万円（前年同期は経常損失518百万円）、四半期純損失716百万円（前年同期は四半期純損失512百万円）となりました。

セグメント別業績の概況は次のとおりであります。

（ブライダルジュエリー事業）

ブライダルジュエリーの売上では、高額商品の販売が好調に推移し、売上高は208百万円（前年同期比113.0%増）、セグメント損失は29百万円（前年同期はセグメント損失76百万円）となりました。

（インターネット事業）

e-ショップの販売では、消費マインドの落ち込みから、売上高は192百万円（前年同期比14.1%減）、セグメント損失は37百万円（前年同期はセグメント損失38百万円）となりました。

（ダイヤモンド研磨事業）

海外子会社公開型株式会社サハダイヤモンド（ロシア）の売上高は1,069百万円（前年同期比11.2%減）、セグメント損失は48百万円（前年同期はセグメント損失39百万円）となりました。

（トレーディング事業）

トレーディング事業の売上高は394百万円（前年同期比207.4%増）、セグメント損失は3百万円（前年同期はセグメント損失1百万円）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の総資産は3,966百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,829百万円増加しました。資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

①資産

現金及び預金の増加1,090百万円等により1,829百万円の増加となりました。

②負債

短期借入金が165百万円増加したものの、未払金が90百万円、前受金が82百万円減少したこと等により31百万円の減少となりました。

③純資産

四半期純損失が716百万円計上されたものの、新株式の発行による資本金の増加が1,284百万円、資本剰余金の増加が1,284百万円あったこと等により1,861百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月20日に公表いたしました平成24年3月期通期（連結）の業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおり、当該予想が必要となる場合は速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23	1,113
受取手形及び売掛金	33	67
商品及び製品	655	1,208
その他	35	91
貸倒引当金	△3	△8
流動資産合計	743	2,470
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	276	1,299
建設仮勘定	1,040	66
その他（純額）	2	58
有形固定資産合計	1,319	1,424
無形固定資産		
のれん	—	8
その他	6	5
無形固定資産合計	6	14
投資その他の資産	67	57
固定資産合計	1,393	1,495
資産合計	2,136	3,966
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26	32
短期借入金	—	165
未払法人税等	9	7
前受金	273	190
その他	201	85
流動負債合計	510	481
固定負債		
その他	3	0
固定負債合計	3	0
負債合計	513	482
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,609	3,893
資本剰余金	174	1,458
利益剰余金	△1,192	△1,908
自己株式	△2	△2
株主資本合計	1,588	3,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	△0
為替換算調整勘定	34	43
その他の包括利益累計額合計	34	43
新株予約権	0	—
純資産合計	1,623	3,484
負債純資産合計	2,136	3,966

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	1,654	1,865
売上原価	1,537	1,694
売上総利益	117	170
販売費及び一般管理費	498	555
営業損失(△)	△381	△385
営業外収益		
受取利息	0	0
受取賃貸料	6	2
その他	0	2
営業外収益合計	6	4
営業外費用		
支払利息	—	2
為替差損	140	317
株式交付費	1	12
その他	1	3
営業外費用合計	143	335
経常損失(△)	△518	△716
特別利益		
固定資産売却益	56	—
貸倒引当金戻入額	4	—
前期損益修正益	2	—
資産除去債務戻入益	—	1
特別利益合計	63	1
特別損失		
固定資産除却損	0	—
減損損失	—	16
投資有価証券評価損	—	4
たな卸資産処分損	53	—
特別損失合計	54	21
税金等調整前四半期純損失(△)	△510	△736
法人税、住民税及び事業税	2	1
法人税等調整額	—	△22
法人税等合計	2	△20
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△512	△716
四半期純損失(△)	△512	△716

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△512	△716
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△0
為替換算調整勘定	△85	9
その他の包括利益合計	△85	9
四半期包括利益	△597	△706
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△597	△706
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブライダル ジュエリー 事業	インター ネット事業	ダイヤモンド 研磨事業	トレーディ ング事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	97	223	1,204	128	1,654	—	1,654
セグメント間の内部売上高 又は振替高	18	0	—	—	18	△18	—
計	116	224	1,204	128	1,673	△18	1,654
セグメント損失(△)	△76	△38	△39	△1	△156	△225	△381

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△225百万円には、セグメント間取引消去16百万円及び配賦不能営業費用△241百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に関する費用であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブライダル ジュエリー 事業	インター ネット事業	ダイヤモンド 研磨事業	トレーディ ング事業 (注) 3	計		
売上高							
外部顧客への売上高	208	192	1,069	394	1,865	—	1,865
セグメント間の内部売上高 又は振替高	34	3	0	—	38	△38	—
計	243	195	1,070	394	1,903	△38	1,865
セグメント損失(△)	△29	△37	△48	△3	△119	△265	△385

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額△265百万円には、セグメント間取引消却33百万円及び配賦不能営業費用△298百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に関する費用であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

「ブライダルジュエリー事業」のセグメントにおいて、名古屋本店は収益性が低く当面の業績回復が難しいと判断したため、減損しております。

なお、当第3四半期連結累計期間における当該減損損失の計上額は16百万円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年5月23日付で、Eurostar HK Holdings Limitedから第9回新株予約権の行使に伴う払い込みを受け第2四半期連結会計期間末において資本金が2,788百万円、資本準備金が353百万円となっております。

また、当社は、平成23年10月19日に第10回新株予約権を発行しており、平成23年10月20日付で、厳健軍氏から第10回新株予約権の行使に伴う払い込みを受けました。この結果、当第3四半期連結会計期間において資本金が1,105百万円、資本準備金が1,104百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が3,893百万円、資本準備金が1,458百万円となっております。

(6) 重要な後発事象

当第3四半期連結会計期間
(自 平成23年10月1日
至 平成23年12月31日)

(重要な子会社等の設立)

当社は、平成24年2月10日開催の取締役会において、中国・上海欧宝麗実業有限公司と共同出資による合弁会社(子会社)を設立することを決議いたしました。

1. 合弁会社(子会社)設立の目的

当社は、予てより中国市場をアジア地域における大きなマーケットと考えており、同国の進出について検討してまいりましたが、今般、中国にて宝飾品販売店舗を展開している上海欧宝麗実業有限公司と合弁会社(子会社)を設立し、当社グループの「バージンダイヤモンド®」の商品及び製品を中国国内で販売いたします。

2. 合弁会社(子会社)の概要

- | | |
|---------------|-------------------------------------|
| (1) 商号 | 維真珠寶(上海)有限公司 |
| (2) 本店所在地 | 中国上海市徐匯区南丹東路109号4棟146室 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 今野 康裕 |
| (4) 事業内容 | ブライダルジュエリー事業、ダイヤモンド、貴石、輸出入及び販売等 |
| (5) 資本金の額 | 人民幣5,000万元(レート12.2円、6.1億円) |
| (6) 設立年月日 | 平成24年2月下旬(予定) |
| (7) 事業年度の末日 | 12月31日 |
| (8) 出資比率 | 株式会社サハダイヤモンド 51%
上海欧宝麗実業有限公司 49% |